

東京音楽大学附属図書館ニッポニカ・アーカイヴについて

著者	東京音楽大学附属図書館
雑誌名	ライブラリーレポート
号	3
ページ	55-58
発行年	2015
出版者	東京音楽大学附属図書館
ISSN	2188-4706
著者版フラグ	publisher
URL	http://id.nii.ac.jp/1300/00001081/

東京音楽大学附属図書館

ニッポニカ・アーカイヴについて

『ライブラリーレポート』第2号に掲載した、シンポジウム「日本の管弦楽作品の演奏譜に於ける課題と展望～演奏譜は文化だ!」¹でもお伝えした通り、日本人作曲家の管弦楽作品の演奏譜は様々な問題点を抱えております。

そのような状況の中、「芥川也寸志メモリアル オーケストラ・ニッポニカ」²の資料が東京音楽大学附属図書館に寄託されることになり2014年から運用を開始しました。

2014年度は3件、2015年度は4件の貸出実績がありました。

寄託資料も2016年3月現在、18人の作曲家・41作品に増えています。

楽譜資料以外にも、プログラム資料の整理も始まり、近々公開予定になっております。

これからも「東京音楽大学附属図書館ニッポニカ・アーカイヴ」は、様々な問題点をクリアにしつつ、日本の管弦楽作品の演奏譜を中心に、プログラムや録音資料と言った多彩な資料を提供していきます。

「演奏譜の館外貸出」と「コレクション資料の館内閲覧(視聴)」は「東京音楽大学附属図書館ニッポニカ・アーカイヴ」のサイトから申し込み可能です。

詳しくは <http://tokyo-ondai-lib.jp/collection/nipponica/> をご覧下さい。

¹ 『ライブラリーレポート』第2号は東京音楽大学リポジトリで公開しています。 <https://tokyo-ondai.repo.nii.ac.jp/>

² <http://www.nipponica.jp/index.htm>

曲目一覧（作曲家の五十音順）（2016年3月現在）

- 芥川也寸志（1925-1989）
 - 蜘蛛の糸
 - GX concerto

- 安部幸明（1911-2006）
 - オーケストラのための交響的スケルツォ
 - オーケストラのためのセレナーデ
 - 交響曲第2番
 - ピッコラシンフォニア

- 池野成（1931-2004）
 - ダンス コンセルタンテ
 - ラプソディア・コンチェルタンテ

- 石井眞木（1936-2003）
 - 交響的協奏曲

- 伊藤昇（1903-1993）
 - 二つの抒情曲
 - 古きアイヌの歌の断片「シロカニペ ランラン ピシュカン」
 - マドロスの悲哀への感覚

- 伊福部昭（1914-2006）
 - シンフォニア・タブカーラ

- 今井重幸（1933-2014）
 - ゴジラのフラメンコ

- 紙恭輔（1902-1981）
 - 木琴協奏曲

- 篠原眞 (1931-)
 - ロンド

- 清水脩 (1911-1986)
 - 交響曲第3番

- 橋本國彦 (1904-1949)
 - 笛吹き女
 - 感傷的諧謔

- 早坂文雄 (1914-1955)
 - 海の若者
 - 弦楽のためのアダージョ
 - 交響曲第1楽章 (石田匡志 編曲)
 - 左方の舞と右方の舞
 - 讃頌祝典之樂
 - 交響組曲 七人の侍 (松木敏晃 編曲)
 - ピアノ協奏曲第1番
 - 二つの讃歌への前奏曲
 - 映画音楽「羅生門」より

- 平尾貴四男 (1907-1953)
 - 古代讃歌

- 深井史郎 (1907-1959)
 - 架空のバレエのための三楽章
 - 大陸の歌
 - 平和への祈り

- 藤田正典 (1946-2009)
 - いにしへの飛鳥へ

- 松平頼則 (1907-2001)
 - 南部子守唄を主題とするピアノとオーケストラの為の変奏曲

- 宮原禎次 (1899-1976)
 - 交響曲第4番

- 山田一雄 (1912-1991)
 - おほむたから
 - 交響組曲「呪縛」
 - 大管絃楽の為の交響的「木曾」
 - 日本の歌
 - もう直き春になるだらう
 - 若者のうたへる歌

別途手続きが必要な曲が一部あります。詳しくはお問い合わせください。